

Takara standard

PRESS RELEASE

[システムキッチン・バスのメーカー「タカラスタンダード」による報道発表資料]

報道関係者各位

NO.29-1

2017年4月26日

タカラスタンダード株式会社

代表取締役社長 渡辺 岳夫

九州エリアの新物流拠点が完成 5月より本格稼働

倉庫管理システム（WMS）と連携した、自動化・効率化による高回転型倉庫

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社では、当社鞍手工場（福岡県鞍手郡）内に30億円を投じて建設をすすめていた福岡物流センターが完成し、4月6日（木）に竣工式が行われ、5月8日（月）より本格稼働します。



福岡物流センター 外観

福岡物流センターは、おもに九州エリアにおけるリフォームやマンションの建設現場などへ、一般住宅やマンションなどの集合住宅向け商品の配送を行っています。

このたび完成した新物流センターは、トラックの着車が可能なトラックバースを建物の3面に設置したことで、商品の入出庫作業が同時に行えるようになり、トラックの待機時間削減や作業効率の向上を目指した高回転の物流施設となります。施設全体として、延床面積は従来の2倍となり、十分な保管スペースが確保され、出荷能力・保管能力ともに今後の受注量増加に対応できる体制となりました。また、1日当たりの出荷能力は約1.2倍に増強され、当社が目標とする『完全自社倉庫対応化』に向けて大きな前進となります。

1. 建物の概要

住 所：福岡県鞍手郡鞍手町大字中山字重見 155 番 16、177 番 10

延床面積：約 24,200 m²

階 層：5 フロア

2. 投資額

約 30 億円

3. 特徴

- ① 高床式倉庫で、トラックバースの形状を L 型にすることにより大型車両の入出庫、特に当社が推進しているパレット輸送に効果を発揮



高床式倉庫で特徴的な L 型バース

- ② 2 階から 5 階には構内作業が迅速に行えるように垂直搬送機と連結した自動倉庫を配備



自動倉庫は垂直搬送機と連結し、到着したトラックに積込む商品を自動的に選んで 1 階に降ろすことが可能

- ③ 保管設備として移動式ラック（1,400 パレット）、デジタルピッキングシステム※を備える



デジタルピッキングシステムにより、
物探しの時間を短縮できる

※デジタルピッキングシステム・・・
保管棚にデジタル表示器を設置して、
ランプが点灯している所から目的の
商品をピッキングする作業支援システム

- ④ LED 照明、太陽光発電装置の導入により、環境および省エネルギーに配慮した設計



太陽光発電装置

- ⑤ 21 台の大型トラックの入出庫が同時にできる（従来の約 2 倍）倉庫で、スピーディな荷捌きが可能となり
大型トラックの待機時間も大幅に減少
- ⑥ 建物の 3 面に開口を設けた倉庫で時間の制約を設けずに入出庫作業が可能
- ⑦ 搬送設備としてエレベーターが 2 基、パレット品用の垂直搬送機 4 基を装備

〈会社概要〉

- ◆タカラスタANDARD株式会社
- ◆設立：明治 45 年 5 月 30 日（創業 104 年）
- ◆資本金：263 億 56 百万円
- ◆売上高（連結）：1,801 億円（平成 27 年度）
- ◆従業員数（連結）：5,956 名
- ◆事業内容：ホーローを中心としたシステムキッチン・システムバス・洗面化粧台・住宅用トイレ・内装材・
その他の住宅設備機器の製造販売

以 上